

LaTeX の操作

BlackNihonkai

更新日：2024 年 9 月 13 日

1 環境構築

1.1 Nginx のインストール

”Nginx”をインストールすることで、Nginx サーバを構築できる。**ただし、Docker 環境を使ってセットアップするほうが、すごく楽。**”apt”によるパッケージ管理を行っている OS(Debian ベースの OS)でのインストール例をコード 1 に示す。

コード 1 Nginx サーバのインストール

```
1 $ sudo apt update
2 $ sudo apt install nginx
```

1.2 Docker を使ったセットアップ

Docker でのセットアップが簡単で快適。Docker でのセットアップ方法を以下に示す [1]。ただし、Docker 実行環境などの構築は完了させておく。

- コード 2 のようにして、Docker イメージを入手する。
- nginx イメージをもとにコンテナを生成し、実行する。
 - ”-p 8080:80”などのようにして、コンテナにポートの紐づけを行っておくとよい。
 - 上記の場合は Docker コンテナ側のポート (80 番) をホスト側のポート (8080 番) に紐づける。
- これでセットアップが完了する。
 - この時点でブラウザで”http://localhost:8080/”とコンテナにアクセスすることで、”Welcome to nginx!”のページが表示される。

コード 2 Nginx の Docker イメージの入手

```
1 $ docker image pull nginx
```

2 自作ページを表示させる

手順を以下に示す。

- Docker コンテナに入る。
- nginx の設定ファイルを確認し、”index.html”の配置場所を確認する。
 - ”/etc/nginx/conf.d/default.conf”ファイルのうち、コード 3 に示される部分を確認し、”index.html”を配置する場所を確認する。
 - コード 3 のように書かれている場合は、”/usr/share/nginx/html”の直下に”index.html”ファイルを配置すればよいことがわかる。
- 当該ディレクトリの”index.html”を編集する。
 - すでに自作ページのためにファイルを用意している場合には、当該ディレクトリに自作ファイルを配置する。

4. 設定を反映する。

- (a) nginx の設定やファイルを変更した場合には、反映させる必要がある。
- (b) ”service nginx reload” コマンドを実行しておく。

コード 3 ”index.html” の配置場所の確認

```
1    location / {  
2        root /usr/share/nginx/html;  
3        index index.html index.htm;
```

参考文献

- [1] 【入門】Docker で nginx を動かす手順, カゴヤのサーバ研究室, <https://www.kagoya.jp/howto/cloud/container/dockernginx/>